

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 47 週(2025/11/17~11/23) 感染症発生動向調査速報値 (2025/11/26 時点) 】

定点医療機関※新規患者報告数： **2,859** 人、定点医療機関当たり **60.83** 人

※急性呼吸器感染症定点 (旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科28定点、内科19定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

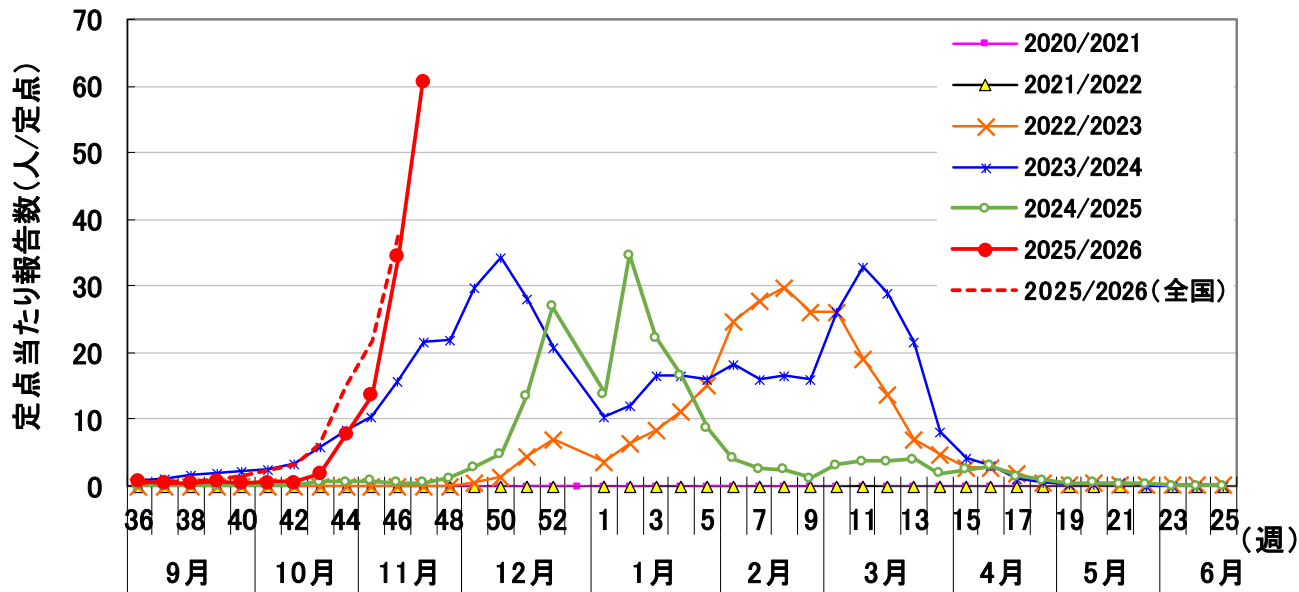
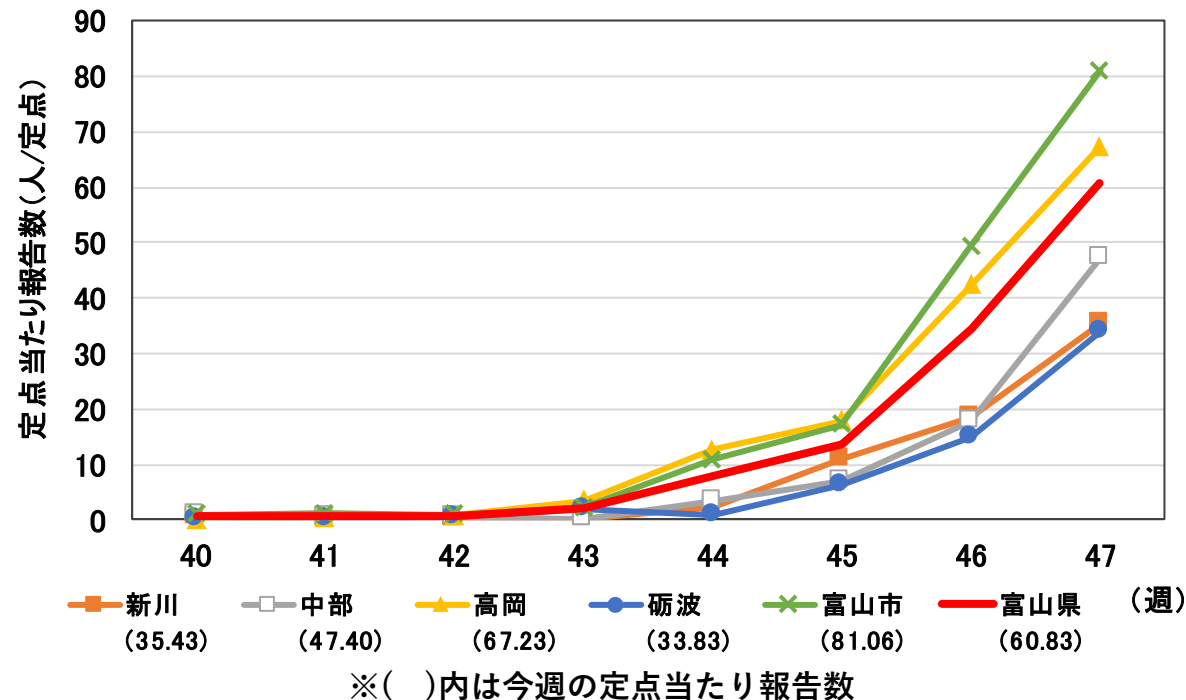


図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



- 富山県の患者報告数は今週60.83人/定点となり、先週 (34.58人/定点) から大きく増加した (図1)。
- 厚生センター・保健所管内別に見ると、全ての管内で先週から大きく増加した。また、全ての管内で、警報開始基準の30.0人/定点を超えている (図2)。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

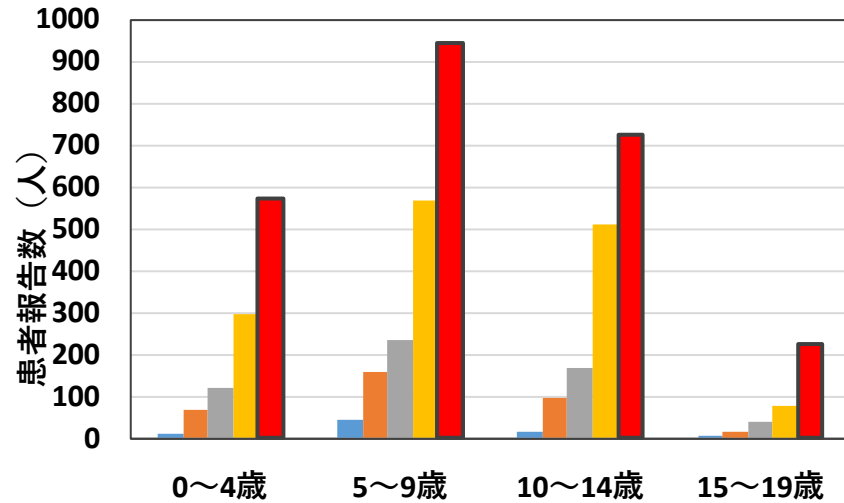
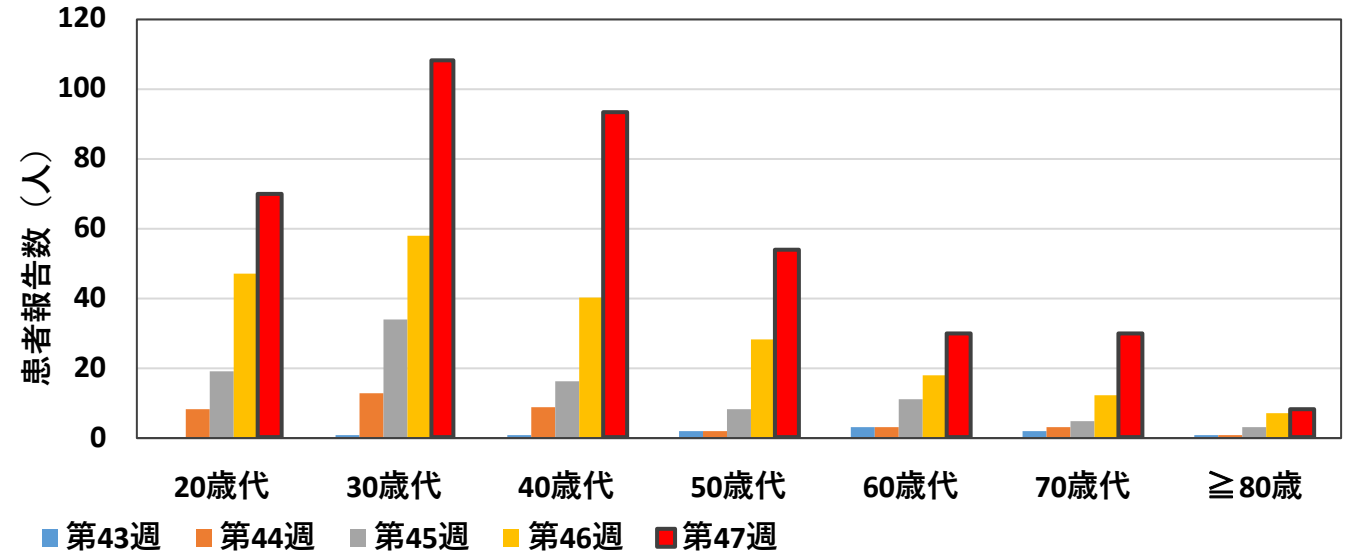


図3-2. ≥20歳



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：28定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 全ての年代で先週から増加した。
- 特に、15歳未満の小児期で大きく増加した。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第46週)

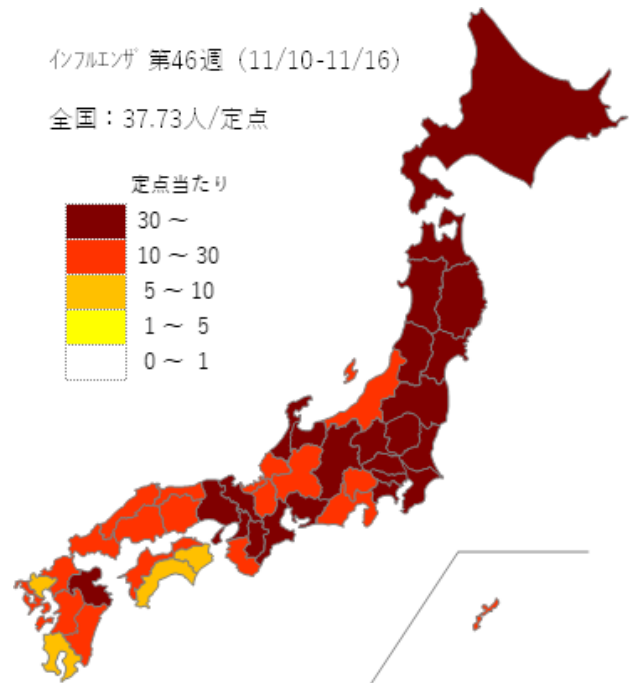
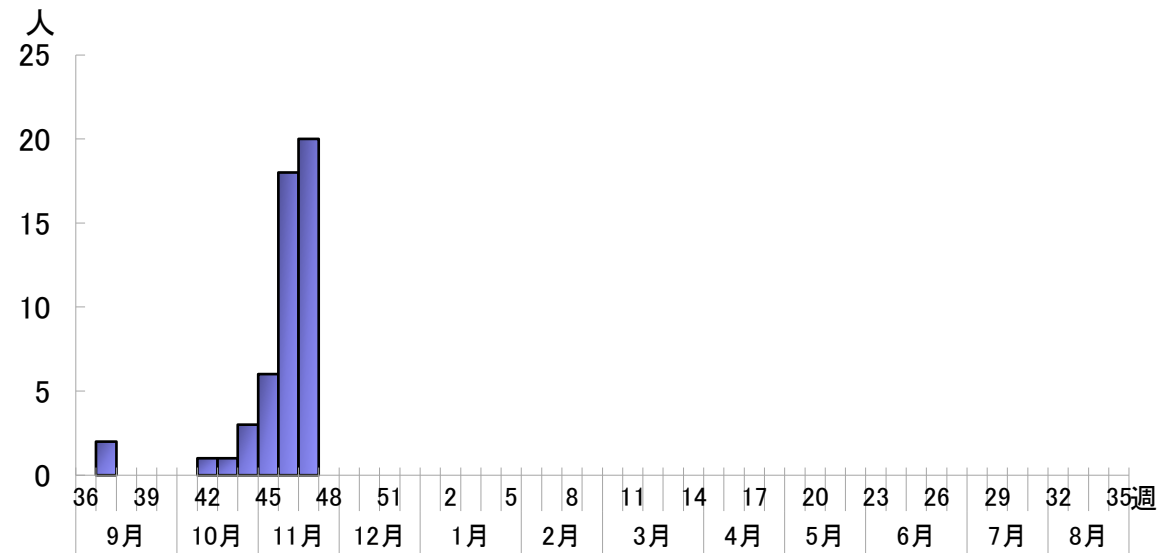


図5. インフルエンザ入院患者報告数(富山県、第47週)



- 全国では第46週に37.73人/定点となり、第45週（21.82）から増加した。都道府県別では、24都道府県で警報開始基準の30.0人/定点を超えている（図4）。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランスでは、今週20例（10歳未満:5例、40歳代1例、60歳代3例、70歳代5例、80歳以上:6例）の報告があった（図5）。
- 第47週はインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告が78件（幼稚園1件、小学校45件、中学校20件、高等学校12件）あった（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。
- 県内のインフルエンザ定点の患者報告数は、先週に引き続き大きく増加した。今後さらなる感染拡大が懸念されるため、引き続き発生動向を注視する必要がある。